



皆様、本日もご搭乗ありがとうございます(^^) /

まだまだ新型コロナウイルスにより不安な日々が続いています。。

少しずつ落ち着いてきましたが、油断をせずに感染予防に努めながら乗り切っていきましょう！！

さて、今回は天草空港の敷地内にごさいます『空港消防隊』のお仕事について紹介いたします。こちらでは、航空機火災が発生した際の消火活動や救助活動を行うことを任務として毎日、航空機運航の安全を見守っています。その為、毎日の訓練が欠かせません。訓練を欠かさず行うのは、一刻を争う現場で働いているからこそです。そんな現場で働く方々の、1日の様子取材させていただきました。(*^_^*)

1日のお仕事の流れ

・朝6:40 出勤



・場周点検を行う ※1日朝 夕の2回

(車で滑走路周辺を走行し、不審物が落ちていないか、着陸時の妨げとなる小動物の侵入等がないかの確認を行う。)



・飛行機の出発到着の立哨を行う



1週間の訓練スケジュール

- (日) 消防車積載器等取扱訓練
- (月) 走行放水訓練
- (火) 消防車積載機器等点検
- (水) 走行訓練
- (木) 消火救難機材取扱訓練
- (金) 医療資器材取扱訓練
- (土) 消火救難・医療資器材点検



・各自体力訓練を行う (筋トレ、ランニング等)



・最後に最終便の到着の立哨を行なう

1日が終わり、お疲れ様でした (^-^)

走行放水訓練の様子



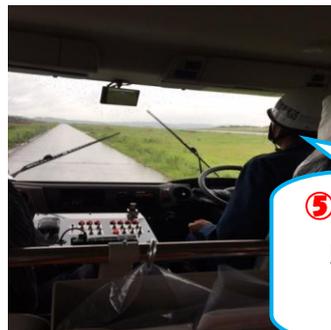
①管制塔に訓練開始の無線連絡後始まります。

②滑走路周辺の場周道路を約100キロのスピードで走行します。



③途中で停車し放水活動を行います。

④貯水槽へ向かい、放水で使った水の給水を行います。



⑤1周目の走行が終わり、滑走路周辺の場周道路を残り2周走行して訓練が終わります。



インタビューしてみました！！



Q1 通報を受けてから火災の現場には何分ぐらいで着くの？

⇒滑走路上であれば2分が目標。3分を超えない。

Q2 何名で出動するの？

⇒4名～5名。全員で出動します。

Q3 消防車は何台あるの？

⇒2台です。

Q4 消防車にはどんなものを積載しているの？

⇒耐熱服、空気呼吸器、はしご、ホース、泡原液
粉末消火装置、その他救助器具等です。



Q5 消防車にはどれくらいの水が積んでいるの？

⇒1台に1.5tずつ積載しています。

Q6 消防車はどれくらいの速さで走る？

⇒消防車の走行訓練は月・水の週2回 場周道路を時速100キロで走ります。

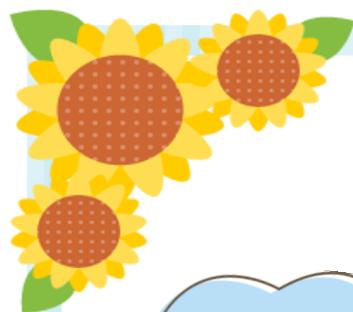
Q7 お仕事をするうえで大変なことは？

⇒離着陸時無事に飛行できたのか。航空機事故は離陸後の3分及び着陸前の8分間に発生しやすい
(クリティカルイレブンミニッツ)と言われているため、その間は特に注意を払っています。



Q8 お仕事のやりがいは？

⇒お客様が安心して旅をされますよう常に安全の維持を行いお客様の笑顔に会えることです。



7月の運休情報

【期間】2020年7月1日～2020年7月31日まで、
以下の便を運休いたします。
(※新型コロナウイルスの影響に伴う減便の為)

AMX
INFOMATION

■107 / 108 便 (天草＝福岡)



ご利用のお客様にはご不便をおかけして
申し訳ございませんが、何卒ご理解賜りますよう
お願い申し上げます。

